

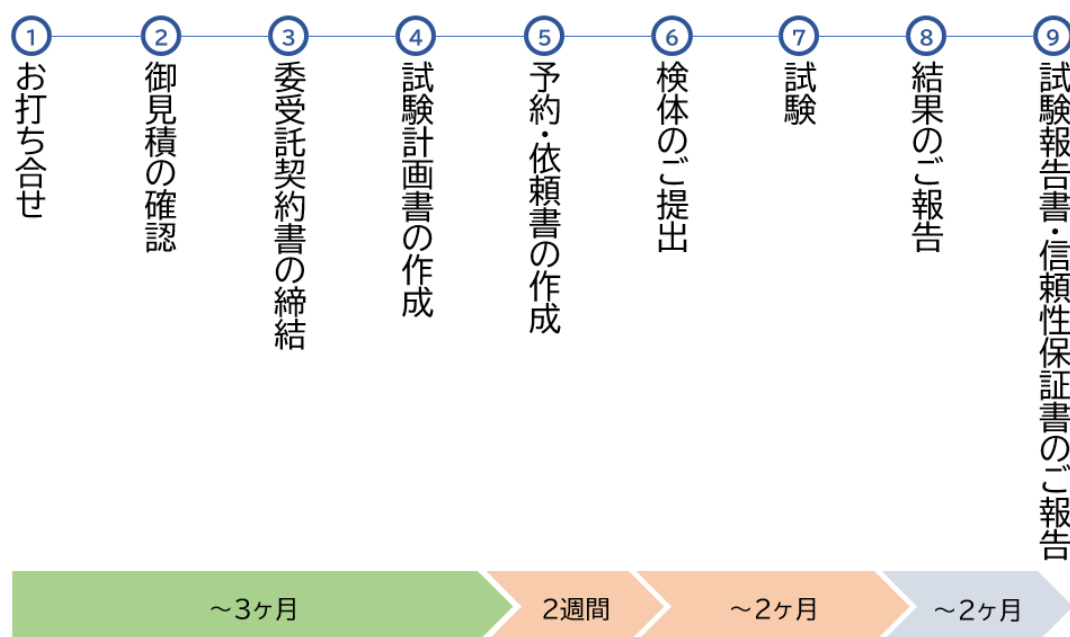
## 染色体核型試験サービス

染色体核型解析は再生医療等製品の研究開発、製造における細胞評価に広く活用されています。弊社染色体核型試験サービスについての参考情報をご紹介します。試験のご依頼、ご相談などお気軽にご連絡ください。

▶ [お問い合わせはこちら](#)

### 信頼性保証体制での実施について

信頼性保証体制(QAU 対応)での試験実施も行っております。お客様のご要望により QAU 対応有り、無しどちらも対応いたします。



### 試験の流れ G-band QAU 対応有り

- ・上記の流れ、期間に関しては一例です。
- ・検体のご提出については、月曜日または火曜日のみの受付となります。
- ・本サービスは予約試験となっておりますので、事前にご連絡ください。

## 試験実施施設について

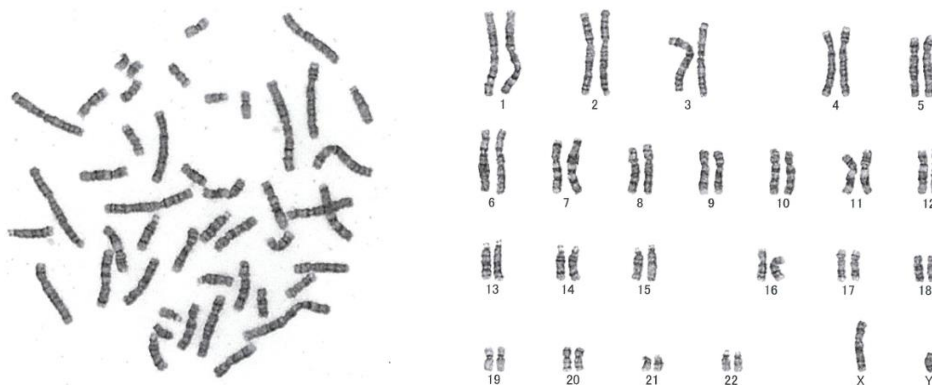
グループ会社の株式会社エスアールエル(SRL)にて染色体核型試験を実施しております。SRL では長年に渡り先天性疾患や血液疾患などの診断、治療経過の観察などを目的として、多くの医療機関様より染色体検査をご依頼頂いております。試験実施施設である SRL セントラルラボラトリー(東京都あきる野市)については、日本人類遺伝学会臨床細胞遺伝学認定士制度の研修施設であり、指導士、認定士が在籍しています。また、CAP 認定ラボラトリーを取得し品質向上に取り組んでおります。H.U.セルズが窓口となり、臨床検査で培われた高い染色体解析技術を細胞製品の品質試験にもご提供いたします。

### < 実施体制 >



## 解析法について

弊社では細胞製品などの品質試験の1つとして、G-band 法をご依頼頂いております。G-band 法は、トリプシン処理、ギムザ染色により現れた濃淡の縞模様(バンド)のパターンを分析する試験法となります。バンドパターンは染色体ごとに決まっており、全染色体を分析します。構造異常と数異常の検出が可能です。が、微細な構造異常、低頻度モザイクの検出については難しい場合がございます。



G-band の補助的な解析方法として、FISH 法、SKY 法(マルチカラーFISH)についてもご依頼いただけます。詳細はお気軽にお問合せください。

▶ [お問い合わせはこちら](#)